

日衛連NEWS

Japan
Hygiene Products
Industry Association

発行 / (一社)日本衛生材料工業連合会

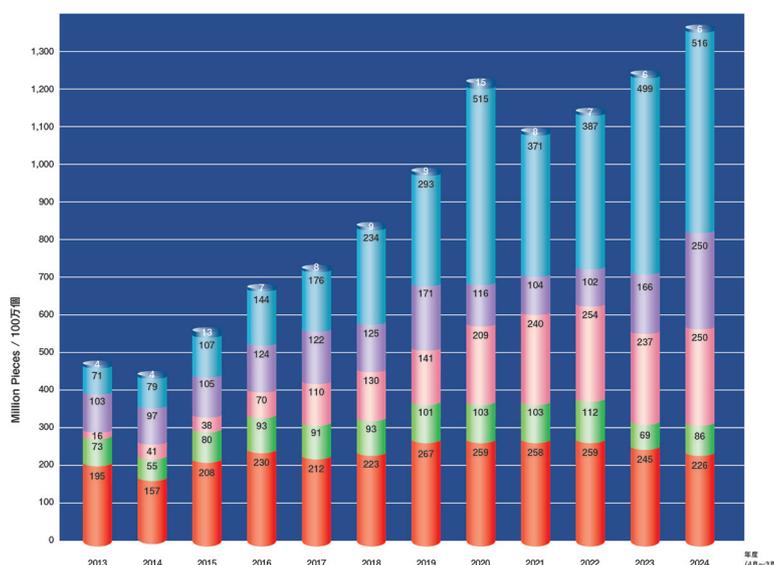
日本産業規格「ウェットワイパー類の除菌性能試験方法及び除菌効果」として JIS S3303 公示

(一社)日本衛生材料工業連合会
日本清浄紙綿類工業会

日衛連が進めていた当会自主基準「除菌製品自主基準」をもとにした日本産業規格が2025年5月20日JIS S3303 として制定となりました。

■ JIS制定の背景

新型コロナウイルス感染症の拡大を機会に除菌ウェットティッシュ市場は拡大し、現在も市場拡大は続いております。(参照:表1:濃い青色・青色)一方,日本では一般用ウェットワイパー類の除菌性能を測る公的な試験法や規格・基準はなく、当会の定めた除菌自主基準(制定2013)のみであり、これまでこの基準を遵守した当会会員商品には、除菌マークを表示する審査を運用してまいりました。新型コロナウイルス感染症の拡大により海外産を含め新たな商品の増加により除菌ウェット市場は拡大してきましたが、同時に除菌性能が分からない製品も多く登場し消費



化を図り、消費者が安心して一定の性能基準を満たした商品を購入できる状態となる市場、ひいては国民の安心・安全の確保につながる市場となる様、取組み、このほどの制定となりました。

II JIS S3303について

- 対象とするウェットワイパー類: プラスチック製品, セラミックス製品, 金属製品などの非多孔質表面への除菌を標ぼうするウェットワイパー類製品。(医療用は除く)
- 試験法と規格: 日衛連が定め運用している除菌製品試験法と規格とほぼ同一です。

III 除菌を標ぼうするウェットワイパー類製品の適合審査について

日衛連では、現在運用している会員向け製品の「除菌性能審査」と除菌マーク表示制度をJIS S3303適合審査として運用開始予定です。将来的には、会員外の商品に審査を拡大する予定です。



適合番号12345

